

精神保健に関心 持つきつかけに

「精神障害者を支える
地域の在り方を考える
きっかけになれば」と話す
のは、映画「むかしMattoの町があつた」が2月1日午後1時から、苫小牧市文化会館で上映される。精神保健法(バザーリア法)が成立するまでの苦労を実話に基づいて表された作品で、道内での現した作品で、道内での

「精神障害者を支える
tttの町があつた」苫

小牧上映実行委事務局で

苫小牧地域生活支援セン

ターの中田英輝センター長(写真左)。

H26. 1. 17 サル(第3種郵便物認可)

まちかど・学園

(15)



映画はイタリアの精神保健改革の父と呼ばれるフランコ・バザーリア医師の活動を、実話を基に捉えた内容。

昨年11月、市内の精神科病院や福祉施設などの関係機関で実行委を結成した。中田さんは「多くの人に精神保健に対する関心を持つてもらいたい」と話す。

上映会は2月1日午後1時から、苫小牧市文化会館で行う。料金は資料代込みで1000円。

問い合わせは同セント

1 電話0144(75)28008。

H26. 1. 10

サル

来月1日苫小牧で上映

精神保健法成立の苦労描く

市民有志ら

イタリア映画「むかしMattoの町があつた」

精神病院を廃止する新しい精神保健法(バザーリア法)が成立するまでの苦労を実話に基づいて表された作品で、道内での

精神病院を廃止する新しい精神保健法(バザーリア法)が成立するまでの苦労を実話に基づいて表された作品で、道内での

精神病院を廃止する新しい精神保健法(バザーリア法)が成立するまでの苦労を実話に基づいて表された作品で、道内での

精神病院を廃止する新しい精神保健法(バザーリア法)が成立するまでの苦労を実話に基づいて表された作品で、道内での

精神病院を廃止する新しい精神保健法(バザーリア法)が成立するまでの苦労を実話に基づいて表された作品で、道内での

つた「苫小牧上映実行委
医療法人ごぶし、社会福
祉法人せらび後援会、バ
ザーリア映画を自主上映
する180人のMatto
oの会の共催。

イタリアは1978年に世界で初めて、精神病院を廃絶し、同法の成立に向けて尽力したバザーリア医師

の活動や、患者や地域の変化を捉えた作品。イタリア本国では2010年にテレビ放映され、高視聴率を獲得。日本では「

医療サービスを利用する
仕組みに変えた。
映画は精神病院の廃絶
を国内で最初に唱えた
精神科医フランコ・バザ
ーリア氏を主役の一人と
して、同法の成立に向けて
尽力したバザーリア医師

の活動や、患者や地域の
変化を捉えた作品。イタ
リア本国では2010年に
テレビ放映され、高視
聴率を獲得。日本では「

80人のMattoの会」が中心となって各地で自主上映会を行っている。

料金は資料代込みで1000円。定員は200人。申し込み、問い合わせはせらび後援会 電話0144(75)2328。苫小牧地域生活支援センター 電話0144(75)28008。